

2024年度 科学リテラシー 期末試験 問題用紙（両面1枚）

- 1 次の文章の空欄を埋めよ。ただし、解答の選択肢を $\forall, \exists, \subset, \in, \cap, \cup, \mathbb{N}, \mathbb{Z}, \mathbb{Q}, \mathbb{R}, \mathbb{C}$ のいずれかとする。
- 4 次の合同方程式を解け。ただし、解は $\text{mod } k$ に対して $0, 1, \dots, k-1$ の範囲で答えること。

「任意の…」を表す記号は（ (1) ）であり、「…が存在する」を表す記号は（ (2) ）である。あるものが集合に「属する」ときに用いられる記号は（ (3) ）であり、ふたつの集合間に「部分集合である」という関係があるときに用いられる記号は（ (4) ）である。ふたつの集合の共通部分を表す記号は（ (5) ）であり、和集合を表す記号は（ (6) ）である。整数全体の集合を表す記号は（ (7) ）であり、有理数全体の集合を表す記号は（ (8) ）である。

- (1) $8x \equiv 11 \pmod{13}$
 (2) $10x \equiv 2 \pmod{17}$
 (3) $5x \equiv 9 \pmod{23}$
 (4) $11x \equiv 10 \pmod{20}$
 (5) $9x \equiv 2 \pmod{18}$
 (6) $12x \equiv 8 \pmod{16}$

- 2 $U = \{0, 1, 2, \dots, 9\}$ を全体集合とし、 $A = \{0, 2, 4, 6, 8\}$, $B = \{x \in U \mid x \text{ は素数} \}$ とする。以下の間に答えよ。

- (1) B を外延的記法（要素を列挙する記法）で表せ。
 (2) $A \cap B$ を外延的記法で表せ。
 (3) $A \cup B$ を外延的記法で表せ。
 (4) $A \setminus B$ を外延的記法で表せ。
 (5) $\overline{A} \cap \overline{B}$ を外延的記法で表せ。
 (6) $A \cup \overline{B}$ を外延的記法で表せ。

- 5 次の連立合同方程式を解け。

- (1)
$$\begin{cases} x \equiv 2 \pmod{5} \\ x \equiv 5 \pmod{7} \end{cases}$$

 (2)
$$\begin{cases} 2x \equiv 3 \pmod{5} \\ 6x \equiv 8 \pmod{11} \end{cases}$$

- 6 次の合同方程式を解け。ただし、解は $\text{mod } k$ に対して $0, 1, \dots, k-1$ の範囲で答えること。

- (1) $x^2 \equiv 25 \pmod{29}$
 (2) $x^2 \equiv 2 \pmod{23}$
 (3) $x^2 + 11x + 7 \equiv 0 \pmod{17}$

- 3 \mathbb{R} 上の二項関係 \sim_1 を $a \sim_1 b \stackrel{\text{def}}{\iff} a^2 = b^2$ と定める。
 \mathbb{R} 上の二項関係 \sim_2 を $a \sim_2 b \stackrel{\text{def}}{\iff} |a - b| < 1$ と定める。
 \mathbb{Z} 上の二項関係 \sim_3 を $a \sim_3 b \stackrel{\text{def}}{\iff} \exists n \in \mathbb{N} \text{ s.t. } a - b = 3n$ と定める。

これらの二項関係 \sim_1, \sim_2, \sim_3 がそれぞれ反射的か、対称的か、推移的かについて、表中の (1)~(9) が「○」か「×」か答えよ。

	反射的	対称的	推移的
\sim_1	(1)	(2)	(3)
\sim_2	(4)	(5)	(6)
\sim_3	(7)	(8)	(9)

- 7 次のルジャンドル記号の値を求めよ。

- (1) $\left(\frac{5}{7}\right)$
 (2) $\left(\frac{46}{7}\right)$
 (3) $\left(\frac{24}{29}\right)$
 (4) $\left(\frac{24}{31}\right)$

8 A を送信者, B を受信者とするときの RSA 暗号方式は以下の通りである.

Step 1. B は自身の公開鍵と秘密鍵を作る.

- 素数 p, q を用意し, $n = pq$ とする.
- $e \in \mathbb{N}$ を $(p-1)(q-1)$ と互いに素な数とする.
- $d \in \mathbb{N}$ を $ed \equiv 1 \pmod{(p-1)(q-1)}$ を満たすようにとる.

Step 2. B は公開鍵 (n と e) を A に送る.

Step 3. A は受け取った公開鍵を使って文章 (平文) を暗号化.

- 送りたいメッセージを $x \in N$ とする (ただし $x < n$).
- x^e を n で割った余りを y とする, つまり $y \equiv x^e \pmod{n}$ とする.

Step 4. A は暗号文 y を B に送る.

Step 5. B は自身の秘密鍵を使って復号化, もとの文章 (平文) を得る.

- y^d を n でわった余りを求める. これが平文 x となる.

次の空欄を埋めよ.

- あなたは送信者である. 平文 $x = 32$ を受信者から受け取った公開鍵を使って暗号化したい. いま, 受信者から公開鍵として $n = 35, e = 5$ を受け取った. このとき暗号文 y は ((1)) である.
- あなたは受信者である. あなたはふたつの素数として $p = 3, q = 7$ を選び $(p-1)(q-1) = 12$ と互いに素な数として $e = 5$ を選んだ. このとき, あなたの秘密鍵 d は ((2)) である, ただし d は秘密鍵として使える数のうち最小の自然数とする. 送信者から暗号文 $y = 4$ が送られてきた. 送信者の平文 x は ((3)) である.
- あなたは盗聴者である. あなたは受信者が送る公開鍵 $n = 35, e = 5$ と送信者が送った暗号文 $y = 18$ を盗んだ. このとき, 受信者の秘密鍵 d は ((4)) である, ただし d は秘密鍵として使える数のうち最小の自然数とする. また, 送信者の平文 x は ((5)) である.

(問題は以上)

2024年度 科学リテラシー 期末試験 解答用紙（片面1枚）

学籍番号 _____ 名前 _____

1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
2	(1)	(2)	(3)					
	(4)	(5)	(6)					
3	(1)	(2)	(3)					
	(4)	(5)	(6)					
	(7)	(8)	(9)					
4	(1)	(2)	(3)					
	(4)	(5)	(6)					
5	(1)	(2)						
6	(1)	(2)	(3)					
7	(1)	(2)	(3)	(4)				
8	(1)	(2)	(3)					
	(4)	(5)						